

イネ科

モロコシガヤ

Sorghum nitidum (Vahl) Pers. var. *dichroanthum* (Steud.) Ohwi

兵庫県ランク… B

環境省ランク… –

■ 県内分布

神戸市、明石市

■ 国内分布

本州(紀伊半島以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	<input type="radio"/>
観賞用等採取	特異な生態	<input type="radio"/> 分布の限界 希少



■ 特記事項

生育する地域が限定される。2020年版でCランクからBランクに変更した。



写真提供:松岡成久

■ 保護上の留意点

生育地である草原の保全が重要である。

■ 種の概要

小さい株をつくる多年草で、高さ0.5-1.2mになる。葉は長さ30-50cm、幅5-10mm。花序は高さ10-20cmで、各節の枝は細くて数個輪生し、長さ2-6cmになり、その上端に長さ1-1.5cmの穂をただ1個つける。無柄小穂は広披針形で、鋭頭、長さ約5mm、黒褐色、革質で光沢がある。花期は8-10月。